

か

～我が国の食料生産供給基地を目指して～

かごしまの農業農村



農業の成長産業化 編

農地の集積・集約により営農作業が効率化

いずみ ながしま はますきにたばる
【出水郡長島町 浜瀧仁田原地区】

P1

畑かんマイスターによる様々な営農を目指す

そお そおほくぶ
【曾於市 曾於北部地区】

P2

畑かん整備により高収益作物の収量アップ

おおしま いせん さきばる
【大島郡伊仙町 崎原地区】

P3

国土強靱化 編

排水路の整備により農地等の侵食被害を防止

いぶすき なりかわ・ふくもと
【指宿市 成川・福元地区】

P4

排水路の新設により農地等の湛水被害を防止

くまげ みなみたね みなみたね
【熊毛郡南種子町 南種子地区】

P5

多面的機能 編

地域共同で農村の多面的機能の維持・発揮を！

かごしま きいれ めくみちいきかんきょうほげんたい
【鹿児島市喜入町 生見地域環境保全隊】

P6

令和3年11月
鹿児島県

【対策のポイント】

- 基盤整備を契機として、認定農業者などへの**農地集積・集約化を促進**。収益性の高い農業経営の確立を目指す。
- 段々畑に積まれた石垣の再利用により、**維持管理低減を図った基盤整備**。
- 鳥獣防護柵を併せて整備

【取組地域の概要】

○位置 いずみ ながしま
鹿児島県 出水 郡 長島 町



○主要作物
バレイショ
さつまいも(青果用かんしょ)

○主な支援施策
県営畑地帯総合整備事業(H29~R4)

基盤

大区画化による営農作業の効率化

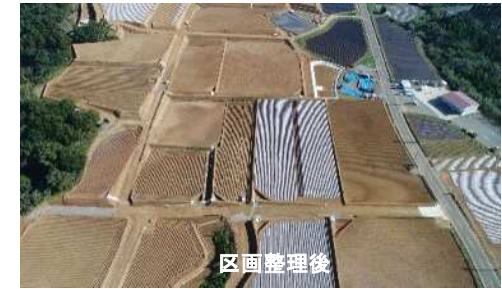
本地区は未耕作地もなく**土地利用率は150%を超える地域**であるが、**不均一なほ場、狭幅な農道、排水の未整備等**により、効率的な農作業の支障となっていた。



基盤整備

(H29年~R4年)

ほ場整備事業により、一筆平均面積は10aから20aへと拡大・集約化が図られ、また、段々畑であったが故の陽当たりの悪さが解消されたことで、**農業生産性の向上と品質向上**を実現。



地域の取組

農地の集積・集約化に向けて

○事業を契機として、人・農地プランの実質化及び多面的機能支払い交付金の取組に向けた**話し合い活動を実施**。



獣害(イノシシ)対策

○電気柵を個人管理 ▶ 金網柵を共同管理

環境対策

○ほ場内グリーンベルトで土砂流出対策

基盤整備と地域の取組が一体となった収益力の向上
＜バレイショの生産＞

○営農作業の省力化により、**営農コストは50%程度まで低減**。また、陽当たりがよくなる等、営農条件の改善による品質向上により、**単位当たり収量も1.25倍に増加**。

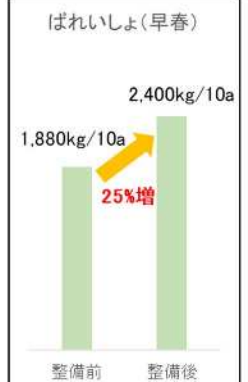
<生産コスト>

○畝立て作業期間 **◀50%程度削減**
＜農家Aさんの場合＞
1.4ha(20数ヶ所)の農地を1.1ha(5ヶ所)に集約
所要2週間の作業が1週間で可能に

○収穫作業に係る所要人数 **◀30%程度削減**
区画形状が良くなったことで5~6人/10a
の作業が4人/10aで可能に

○ほ場から集荷場までの運搬 **◀50%程度削減**
整備前 <ほ場内>キャリア <一次>軽トラ
整備後 <ほ場内・一次>軽トラ

<単位当たり収量>



※出典: 農家への聞き取り

対策の効果

畑かんマイスターによる様々な営農を目指す

【工夫のポイント】

- 基盤整備の実施に伴う大区画化により営農の作業効率が向上。
- 散水による計画的な作物の生育管理により、契約先の信頼を獲得。
- 中間管理事業を活用し、給水栓のあるほ場を優先的に借り受け。
- 畑かんマイスターによる様々な取組により、更なる水利用の推進、生産性の向上を目指す。

【取組地域の概要】

○位置
そおし
 鹿児島県曾於市(過疎・半島)



○主要作物
 ・さつまいも、だいこん、白菜、ごぼう等

- 主な支援施策
- ・国営かんがい排水事業(H8~H26)
 - ・畑かん推進モデルほ場設置事業(H9~H15)
 - ・県営畑地帯総合整備事業(H20~R9)

基盤

大区画化による営農作業の効率化

ほ場の形が悪く、道路、排水路も未整備
 効率的な農作業の支障となっていた。



基盤整備
 (H25年~R5年)



ほ場を大区画化し、作業効率が向上(66.0ha整備済)。
 農業生産性の向上及び生産拡大を実現。

地域の取組

ロールカー(走行式散水器具)による散水

- 定植時の計画的散水により、作物の生育管理を行うことで、契約先が希望する出荷時期との調整が可能となった。



中間管理事業を活用した取組

- 基盤整備を契機とした農地中間管理事業への取組を推進。関係部局と連携し、農地の集約化を図る(95.7ha活用済)。



地域若手農業者の育成

- 畑かんマイスター等による水利用への取組や、若手農業者の労働力を活用し、更なる収量・収益の向上を目指す。

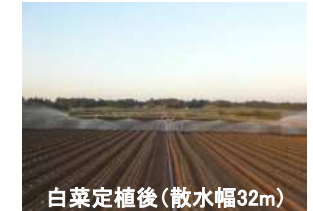


畑かんマイスターによる様々な営農

- 作物の生育に伴い段階的に散水器具を選択し、生育ステージでの使い分けを実施するとともに、散水器具の実演により更なる水利用を推進。



- 大型散水器具による散水作業やスマート農業による作業の効率化を目指す。
 (スマートレイン1台、ロールカー11台導入済)



対策の効果

※畑かんマイスターとは、自ら畑かんを活用して優れた営農を
 実践している農業者のこと(曾於市17名(曾於地域33名))

【対策のポイント】

- 基盤整備により、**大型農業機械による農作業の効率化が進み、担い手への農地集積を促進。**
- 畑かん施設整備により、用水確保の省力化とともに、農作物の収量アップ。
- 土地利用畑かん部会を中心とした各種広報活動等により、水利用営農の更なる促進を図る。

【取組地域の概要】

○位置 おおしまぐんいせんちょう
鹿児島県大島郡伊仙町

鹿児島県



さきばる
嶺原地区

- 主要作物 さとうきび、ばれいしょ
- 事業名
 - ・国営かんがい排水事業 徳之島用水地区 (H9～H29)
 - ・県営畑地帯総合整備事業 (H27～R6)

農地の大区画化と畑かん施設の整備

- **現況ほ場が狭小・不整形で道路も未整備**のため、農作業効率が悪く、**畑かん施設も未整備。**
- 区画整理と畑かん施設の整備により、**作業効率の向上が図られ、ばれいしょ等の収量もアップ。**



基盤整備

※前歴事業
S63～H23



研修会等による畑かん推進

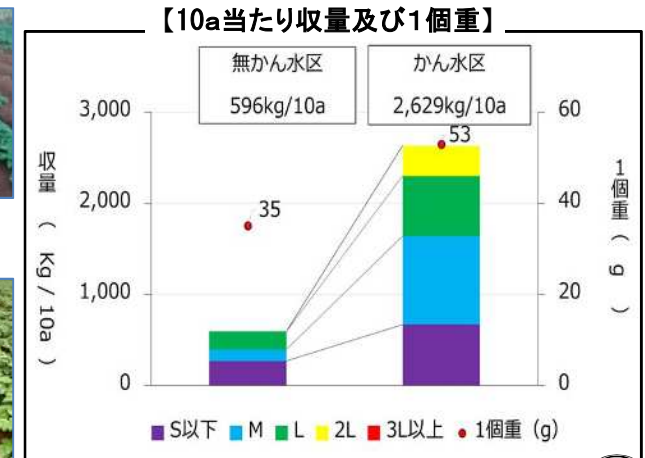
- 散水器具取扱い研修会を各町で毎年開催し、**畑かん施設整備を促進。**



- 畑かんマイスター(15名)等による**水利用営農の更なる啓発普及。**

畑かん散水によるばれいしょの効果

- 植付時期に干ばつ被害に見舞われたが、**畑かん施設整備済ほ場のばれいしょは、収量に4倍以上の差。**



地域の取組

対策の効果

【農村地域防災減災事業】

特殊土地地帯における排水路の整備により農地等の侵食被害を防止

いぶすき
【鹿児島県指宿市】

農業の成長産業化

国土強靱化

【工夫のポイント】

- 畑地帯における営農の高収益化のためのハウスや被覆栽培への移行に伴い、農地からの雨水流出が増加し、既存排水路からの溢れ水による農地や道路などの侵食被害が発生。
- 地域全体の排水システムを再検討し、排水路断面の拡幅などの整備を行い、災害を未然に防止。

農地や公共施設の侵食被害を防止

露地無被覆栽培からハウスやマルチ(ビニール被覆)栽培への移行に伴い、排水路からの溢れ水による農地侵食や農作物に被害が発生。



基盤整備

(H24年～R5年)



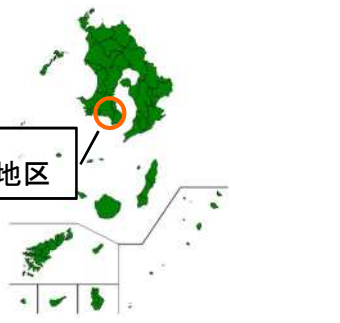
- 排水路断面の拡幅によって、排水路からの溢れ水による農地や道路などの公共施設等の侵食被害を未然防止。

【取組地域の概要】

○位置

鹿児島県

なりかわ ふくもと
成川・福元地区



○主要作物

さつまいも、かぼちゃ、オクラ、キャベツ、スプレーキク、茶

○主な支援施策

- ・国営かんがい排水事業 南薩地区 (S45～S59)
- ・県営畑地帯総合土地改良事業 南薩地区 (S47～H6)
- ・農村地域防災減災事業 (H24～R5)

水資源に乏しい特殊土地地帯における営農の展開

- 本地域は保水性が乏しい火山灰性土壌(コラ・シラス等)が広がり、水資源に恵まれない干ばつ常襲地帯であることから、長年さつまいもなど限られた作物のみの営農を余儀なくされていた。



- そこで、池田湖を中心とした基幹的水利施設を整備する国営かんがい排水事業や、畑地かんがい、ほ場整備、農道、農地保全を併せ行う県営畑地帯総合土地改良事業を行い、水を活用した営農に取り組んでいる。

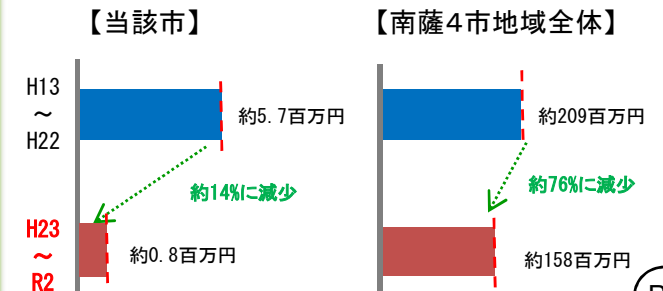


対策の効果

侵食被害の未然防止と復旧費用の削減に貢献

- 近年、全国的に豪雨などによる災害が多発化・激甚化する中で、直近5カ年(H28～R2)の当該市の農地災害復旧費用(査定額)はゼロ。
- 直近10カ年(H23～R2)とそれ以前10カ年(H13～H22)を比較した場合、近隣3市を合わせた地域全体では農地災害復旧費用(査定額)が約76%に減少しているのに対して、当該市は約14%に減少するなど、豪雨等発生時の復旧費用の削減に貢献。

農地災害復旧費用(査定額)



【対策のポイント】

- 流域の開発などの立地条件の変化により、農地等に湛水被害が発生。
- 排水路を新たに整備したことにより、災害を未然に防止。
- 集落による保全対策により、修繕箇所等の早期発見・対応。

基盤

農地の湛水被害を防止

ほ場・農道に隣接する当該施設は、土側溝の為、排水不良であり、効率的な農作業の支障となっていた。度々、農作物に湛水被害が発生。



事業実施前の湛水状況



排水が悪く
水稲が湛水

基盤整備

(H27年～R3年)

- 排水路の新設によって、排水性を大幅に改善させることで、農作物の安定した生産を確保。



整備後の水路



水路整備後
湛水被害解消

【取組地域の概要】

- 位置 くまげぐんみなみたねちよう
鹿児島県熊毛郡南種子町

鹿児島県



みなみたね
南種子地区
こみなみ
路線名：小南地区

- 主要作物
水稲 等
(果樹園導入)
ポンカン、タンカン

- 主な支援施策
農村地域防災減災事業 (H26～R3)

地域の取組

品質・収量の向上と6次産業化への取組

- 排水路の新設により、水稲の湛水被害を防止し、安定した品質・収量の向上。
- 営農の効率化により生じた余剰労働力を活用し、ポンカン・タンカン狩り観光農園による6次産業化にも取り組んでいる。

<余剰労働力活用取組>



集落で取り組む保全対策

- ほ場及び排水路において、定期的に草刈作業を集落にて実施。
維持管理における修繕箇所の早期発見・補修による保全対策を実施。

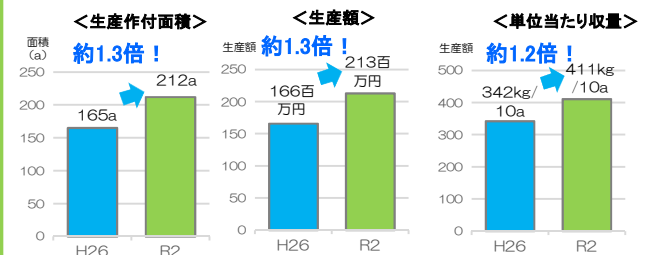
<集落による保全状況>



湛水被害の未然防止により収益力の向上

- 令和2年6月の梅雨前線豪雨においては、平山管内で15件の災害が発生したが、当該地域の被害はゼロ。
- 排水不良等の解消により、水稲の作付面積は1.3倍に、生産額は1.3倍に拡大。また、単位当たり収量も1.2倍に増加。

対策の効果



ぬくみ

生見地域環境保全隊

- 鹿児島県薩摩半島の南東部に位置し、温暖な気候に恵まれた水稻を基幹作物とした地域。農業者の高齢化及び担い手不足により遊休農地が増加してきている。
- 地域共同で、遊休農地の発生状況把握や草刈り等を実施し、遊休農地の解消・防止に取り組んでいる。
- 地域の農村振興に係る伝統芸能が盛んであり、小学校や関係団体と積極的に連携し、農村文化の伝承に寄与している。
また、この活動を通して、近年では保全活動に関する地域住民の理解が深まってきている。

【地区概要】

- ・取組面積：55.9ha
(田 44.6ha, 畑 11.3ha)
- ・資源量：水路 25.0km, 農道 19.9km
パイプライン 1.0km
- ・主な構成員：自治会, 農業者, 子供会
- ・交付金：約 250万円(R2)
農地維持支払 156万円
資源向上支払 92万円(共同)

活動開始前の状況や課題

- 農業者の高齢化及び担い手不足に伴い、遊休農地が増加していく傾向にある。
- 農道・水路等の保全管理に対する担い手農家の負担が増加している。
- 環境保全活動に対する地域住民の理解が不足しており、活動への参加人数が少ない。



【農用地等見回り(状況把握)】



【台風後の現場確認及び泥上げ】

取組内容

- 地域共同で農用地等の見回りを行い、農道・水路等の保全管理を実施
- 耕作予定がない土地に、ヒマワリ、コスモス等を植えることで遊休農地の発生を防止
- 農業者以外の地域住民にも活動へ参加をしてもらうために、農村文化の伝承を通じて農業に興味・関心を持ってもらえるような企画の実施



【農道の簡易補修】



【農村文化伝承(おた踊り)】

取組の効果

【景観の向上】

遊休農地の発生防止に寄与し、地域環境の保全及び地域のイメージアップに貢献した。



JR指宿枕崎線沿いに植えられたコスモス

【地域の活性化】

農村文化に関する伝統芸能である「おた踊り」「銭太鼓」や「かつさど」を通じて、農村コミュニティの強化を促し、地域の活性化に貢献した。

農業者以外の地域住民の参加



→ 地域全体が農業に興味・関心を持つことで、農業・農村の多面的機能の維持・発揮につながっている。